



大げさにいえば人の生き方は様々！①

施設長 松島栄一

私は、東京に行くのが好きです。何かもやもやがたまったり、疲れたなと思うときは、東京に行くトリフレッシュできるのです。何がいいのか、生まれが東京なので故郷に帰ってきた感覚があるというのもあると思うのですが、なんかいろんな町を歩き、いろんな人を見るのがとてもいいですね。街並みはそこに住んでいる人々の生き方を表していますよね。銀座、原宿、渋谷、巣鴨、浅草・・・東京はいろんな顔を見せてくれるので好きです。

先日は朝早く起きて、錦糸町から話題のスカイツリー、浅草へと歩いてきました。スカイツリーは8時30分ごろ到着。まだ営業時間前なのですが、そこだけ人がいて、ガードマンがたくさんいて交通整理を行っていました。“そら町”というのですか？やたらとおしゃれな施設は、振り返れば町工場や狭い路地のつながる町となんと違和感があることかという印象しか残りませんでした。あたかもここをわざわざ見に来たのではないというように、足早にそこを通り過ぎ浅草に向かいました。江戸から明治、昭和の初めまで、日本で一番の繁華街であった浅草の川向うという向島地区を通り過ぎ浅草へ。意外と町工場が多く、大通りから一步入るとごちゃごちゃとした戦後間もないのかなという建物が並び、人が暮らしているという生活感いっぱいこの地区です。でもふりかえればスカイツリーがドンとある。まだなじんでないなあとつぶやいてしまいます。隅田川を渡れば浅草です。浅草はすでににぎやかで人にあふれていました。そして実にいろんな人に出会いました。続きは次号に回しますが、人の生き方はいろいろあってもいいのだと改めて思ってしまったのでした。

～「けやき」ミニ・ギャラリー①～

<ある日の「けやき・光」>



あっ、シャボン玉きれい!!

「いただきます～す！」

6月・7月の予定

6月25日(月)～健康チェック週間
7月16日(月)；海の日(休業日)

「けやきの今」

2007年に始まった生活介護事業「けやき」は6年目。定員10名の小さな事業です。小回りが利く分、5年間のうちにいろんな事情が積み重なって、それを工夫して乗り越えていくうちに、職員自身も「なんでこうなっているの?」と思ったりするほど、複雑なカラクリになっていることも出てきました(苦笑)。もちろん、元をただせば、そこにちゃんと理由や経過があるのですが…。そこで、「けやきの今」を、紙面上で時々掲載して、「けやき」の状況をお伝えしながら整理していこうと思います。できるだけシンプルに整理して「けやきの今」が伝われば…と考えています。よろしかったらお付き合い下さい。

～「けやき」のいろんな利用の仕方～

けやきには今、毎日十数名の方が通ってきています。もっとも曜日によって、日によって仲間の顔ぶれが変わります。それは、仲間一人ひとりの希望に合わせた利用をしているからです。

例えば、他法人の生活介護事業所や同じ九十九会の他事業所(就労支援事業)と「けやき」を曜日で使い分けている方がいます。(障害者自立支援法でこのことが可能になりました。この法律の数少ない《良いところ》のひとつです!)

さらに「これから法人内の他事業所利用も考えたいのだけれど…」という声も既にあり、実際に対応しています。他法人事業所の利用も積極的な希望があれば応援したいと思っていますし、状況によっては関係者会議などを行って、他法人事業所とも連携をとっていきます。

もっとも、「本人の今後に向けてのステップアップ」などが理由ではなく、「けやき」で困ったことや「けやき」に対する不満があって他事業所を利用したいという場合には、まずはちゃんと話を伺っています。そして、まずは「けやき」が変わることで対応できる方法をご一緒に探していきます。もっとも具体的な対応方法を見つけることが難しいことも少なくないのが現状ですが、今後とも、ここのところは丁寧に対応していきます。そのことが「けやき」の将来の充実につながるはず。実際には今すぐに対応することが難しいとしても、その課題を私たちが自覚することが次への一歩に続くと思っています。

いつもは自宅で暮らしている仲間が、「けやき」活動終了後に当法人の生活支援センター「つくも」に一泊(短期入所)をする、または、生活支援センター「つくも」に一泊して翌朝に「けやき」に通ってくるということもあります。また、生活ホームやケアホームで暮らしていて、そこから毎日「けやき」に通ってきている仲間もいます。

その他、暮らしの状況によっては他法人の成人入所施設に3泊ほどしたり、なかには事情で1ヶ月以上暮らしたりした方もいます。(その場合は、その期間は「けやき」はお休みになります。)また、本人の体力や事情に合わせて、毎週1日や2日だけの利用の仕方を続けている方もいます。…そんなわけで、仲間は全部で現在18名。パズルのような組合せをしながら日々、活動している「けやき」です。

おまけの情報

こんなふうに自分のニーズにあった様々な社会資源の利用の計画は、日中活動だけでなく必要であれば例えば自宅でのヘルパー利用なども含め、「けやき」に相談しただけでも全然構いません。ただ、今年度から自立支援法改正で始まった、例えば生活支援センター「つくも」のような指定相談支援事業所で、障害を持った方一人ひとりの力になって計画立てていくことが決まっています。簡単に言えば、「介護保険を使う方のケアマネージャー」の自立支援法版です。そちらの方も十分に活用していただくことをお勧めします。

～「けやき」ミニ・ギャラリー②～

<「けやき・風」のある日～ささやかなお別れ会～>



「777～♪」「松島さん！たこ焼き作って！」 「ジ～」(汗) もう一人「ジ～」(汗)

お知らせ

ときわぎ工舎 リニューアル・オープン記念セール!!

日時；6月17日（日） 10:00～14:00

場所；ときわぎ工舎（睦沢町長楽寺 496） ☎0475 (44) 2299

ごあいさつ

平素より地域の皆様には、ときわぎ工舎の活動にご理解並びにご支援を頂き深く感謝申し上げます次第です。私たちは、睦沢産小麦を使用した手作りのパン、クッキー等を障害を持つ方々と共に作る中で、町内の学校給食などにも提供させて頂き、微力ながら地域社会に貢献していきたいと考えております。この度リニューアルしたときわぎ工舎のお店にぜひともお越し頂き、障害を持つ方々と真心込めて手作りした商品と私共の活動を知って頂き、地域の皆様と新たなつながりや交流の輪を広げていきたいと考えております。

オープン限定 特別価格!!

※お一人様 パン、クッキーあわせて合計5個まで

あんパン100個・メロンパン200個限定 1個110円 ⇒ **1個50円**

味噌クッキー100個限定 1個220円 ⇒ **1個100円**

その他商品多数あります！

先着100名様 クッキー、ラスク、味噌いづれかプレゼント！

※なくなり次第終了とさせていただきます。

★「けやき」の商品も今回、ほんの少しだけおかせていただきました！★
あわせてよろしくお願いたします！

～「けやき」ミニ・ギャラリー③～

<6月12日外出 睦沢町のバスを借りて「ウミホテル」へGO!>



睦沢町のバス「うめまる号」に乗ってレッツ・ゴー!!



足湯コーナーで...



「スタ・バ」でランチ!



お願い 「けやき」の活動の様子画像を今年度も「木洩れ日」や「生き生き展用のポスター」「けやきホームページ」などに掲載したいと思います。掲載を希望しない利用者・保護者の方は、お手数ですが「けやき」(担当；西)までご連絡下さい。

編集後記 ▼先日、小学生の娘が下校時に友達のカギを道路の側溝の小さな穴に落としてしまった。大事なものであるとどろろとしたが、妻も一緒になってもとれず。そこで父親の私に残業中、妻から呼び出し。「仕事、まだまだ残っているんだよなあ…」と渋々向うが、あれこれやって駄目。▼なんとかするしかないか、という「渋々」の気持ちだったが、じゃあ、どうしたら何とかなるのか?を家族で考えた。針金で穴をほじる。懐中電灯で穴から探す。軍手を持って来る。スコップを用意する。蓋を持ち上げるジャッキを借りに行く。息子を呼びに行く…。要領は悪い。上手くいかない。でも、だから、お互いは協力しなければ先に進まない。▼終いには、息子まで動員して、側溝の重たい蓋をジャッキで7枚も上げることになり、ようやく落としたカギを拾い上げた。厄介なことだったし、面倒なことだった。ただ、とりあえず皆、「渋々」だけれど、何とかするしかない、という気持ちは一緒にその部分で気持ちを合わせていた。▼それから、試行錯誤をしているとき気がついたこと、再確認できたことがあった。例えば、息子がもう妻よりずいぶんと筋力があること。娘が意外にちゃんと状況を説明できること。妻が地域社会で生きていて、だからこそいろんな人へ思いが至る、アイデアが出せること。互いに互いを知る機会になった。そして、そしてその結果、何か一枚薄いものが、でもしっかり一枚、家族に積みあがった。▼プライベートに限らず、仕事でも「渋々」が起きるたびに思う。例え解決できなくてもいい、その場で大事にしてきたものを信じてこの場にしよう。居続けよう。一緒にしよう。そのことで何かが積み上がってきた。そして、この先も積み上がっていくはずだ。(ひょっとしたら、あの側溝に河童がいた?!と思う、腰痛気味の西)